

	七松小学校 学校だより	令和5年度 6月号 尼崎市立七松小学校 校長 中島 賀子
---	------------------------	---

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



学びの意欲を育てる

今週は雨の予報が続くなと思っていましたが、5月29日、近畿地方で梅雨入りしました。近畿地方で5月に梅雨入りするのは、2013年5月27日以来10年ぶりのことだそうです。ジメジメした日が続きますが、学校では適切にエアコンを使用して、過ごしやすい環境を整えていきます。新型コロナウイルス感染症は、なくなっているとはいえません。しっかりと手洗いをするように声をかけて、予防できるようにしていきます。

5月15日から19日まで、5年生は自然学校に行ってきました。4年ぶりの4泊5日でした。天候にも恵まれ、すべてのプログラムを計画通り実施することができました。何よりも私が嬉しかったことは、とちのき村の職員さんやリーダー、看護師さん等、関わっていただいた全ての方が、こどもたちのことを褒めてくださいました。七松小のこどもたちは、とても素直でやる気があるので、いろいろなことをできるようにさせてあげたいと思えるこどもたちだと口をそろえていってくださいました。本当によくがんばった自然学校でした。この経験をこれからの生活に生かしてくれると信じています。

さて、この度芦屋市の市長になった高島市長は、すごい経歴の方で、26歳にして市長になりました。今話題のこの人のことを調べてみました。その中で、高島家の教育方針が出ていました。

- 1 自信をもてるよう褒めて育てる
- 2 大人と対等に扱う
- 3 家族会議を開く

1については、危険なことや反社会的なことは叱るが、褒められることの積み重ねが自信となって成長するということだそうです。

2, 3については、こども扱いをせず、自分で決定ができるように、なぜそうしたいのか等、家族会議を開いて納得するまで質問して、考えを深掘りしたり意見交換をしたりしているそうです。

親が心がけたこととしては、「こどもの意見をしっかり聞く」「したいことを具体的に表すため、言語化させる」「納得するまでこどもに質問をして深掘りさせる」「意見を受け入れ応援する」だそうです。ご自身は、このように育ったことが、学びのモチベーションをあげることになったのではと思っているそうです。

6月1, 2日には6年生が修学旅行で鈴鹿サーキット、リトルワールドに行きます。そして、19日から水泳が始まります。今年度も密を避けるため、学年ごとに入り、担任以外の教員にも助けてもらいながら、安全に実施していきます。

